

『航空・宇宙を考え、観て、体感するS3Dの世界』

三次元映像のフォーラム：第109回研究会

日時：平成26年(2014年)9月22日(月)10:00～17:00

集合場所：調布航空宇宙センター飛行場分室 飛行システムC1号館 受付(担当窓口：若色様)

守衛所前の道を直進し、突き当たり左側の茶色いタイル張りの建物。

屋上に白いレーダードームの様な建物と高いアンテナ柱が建っています。

※飛行システムC1号館は、セキュリティの関係で自由に入館できません。

当日は玄関脇に連絡先等を書いておきます。

所在地：東京都三鷹市大沢 6-13-1

研究会会場：調布航空宇宙センター 事務棟 1号館 2階 講堂 受付(担当窓口：羽倉)

場所：守衛所がある正門に入って、すぐ北側の建物。守衛所の東側には、展示室があります。

アクセスマップ：http://www.jaxa.jp/about/centers/cac/index_j.html

事前登録：**9月10日までに事前登録が必ず必要です。当日参加は不可です。**

連絡：羽倉(hagura@hyper.ocn.ne.jp)までご連絡下さい。参加費：無料

URL：www.s3dforum.com 三次元映像のフォーラム(3Dフォーラム)

後援：最先端映像表現技術利用推進協会(表技協)

プログラム：

【見学】

10:00～10:30 「飛行シミュレータなど の研究概要説明」

若色 薫 (JAXA 航空本部 飛行技術研究センター)

10:30～12:00 飛行シミュレータなどの見学

12:00～14:00 移動・昼休・見学

【発表】

14:00～14:15 挨拶 「航空・宇宙を考え、観て、体感するS3Dの世界」

羽倉 弘之 (デジタルハリウッド大学大学院)

14:15～14:45 講演1 「衛星の手足“推進系”での3D技術の利用について」

香河 英史 (宇宙航空研究開発機構)

14:45～15:15 講演2 「国立天文台 4次元デジタル宇宙プロジェクトのこれまでとこれから」

福士 比奈子 (自然科学研究機構 国立天文台)

15:15～15:45 講演3 「宇宙ミュージアム TeNQ と太陽系博物学」

新原 隆史/宮本 英昭 (東京大学 総合研究博物館)

12:30～17:00 デモ展示(1)「Mini-ZScreen による三次元映像」 カラーリンク・ジャパン

デモ展示(2)「3Dタブレット端末」 アスナ

デモ展示(3)「最新VRシステム」 フォーラムエイト

【見学】

15:45～17:00 JAXA(風洞やエンジン、スーパーコンピュータ、展示室など)の見学

見学や施設の案内は、<http://fanfun.jaxa.jp/visit/chofu/> をご覧ください。

アクセス：【飛行場分室】一番、本数の多い路線バスは、三鷹駅⑥番乗り場発、鷹52系統。

乗車時間は、渋滞が無ければ20分程。

【JAXA本社への移動】飛行場分室に近いバス停は、[竜源寺](徒歩で10分以内)。

[竜源寺]で三鷹行きに乗車し、三鷹市役所交差点近くにある [医師会館]か[上連雀八丁目]で降車し、徒歩10分程でJAXA本社。

なお、少し歩きますが、調布飛行場発海技研経由三鷹行きのバスの方が降車場所の

[都営深大寺住宅前]がJAXA本社に近いです。約10分で着きます。

◎ 自家用車等での来所も可能です。それぞれの守衛所にて駐車票の交付を受けてください。

◎ 本社、分室の双方にあるJAXAの食堂は、一般の方も利用できます。

11時30分から営業開始です。12時以降はやはり混みます。